



ずっと変わらぬ やさしさを。

牛乳石鹼

2025年5月吉日

牛乳石鹼共進社株式会社

報道関係者各位

泡遊びで子どもの幸せホルモン大激増！ “洗う”だけじゃない“泡”の可能性を新発見

牛乳石鹼共進社株式会社(所在地:大阪市城東区/代表取締役社長:宮崎 悌二、以下牛乳石鹼)総合研究所と慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科 満倉靖恵教授の研究グループは、泡遊びで幸せホルモンとして知られる「オキシトシン」が増加することを発見しました。この結果から、遊びに“泡”を取り入れることで「喜び」や「愛情」など感情形成をより高め、子どもの健やかな心の成長につながる事がわかってきました。

■オキシトシンとは

「喜び」や「愛情」などの感情形成に関わっているホルモンの一種。オキシトシンを形成する感性(心の動き)として「ストレスを低下させること」、「集中力を上げること」、「興味を持つこと」、「好きになること」、「心が穏やかであること」の5つが重要と言われています。

■研究背景

本研究は、重篤な病を抱える子どもとそのご家族が利用するTSURUMI こどもホスピス(大阪市 鶴見区/牛乳石鹼支援)で、泡プール遊びを楽しむ子ども達の笑顔がきっかけとなり着手しました。ホスピスの子ども達の様子から、“泡”は身体を洗うだけでなく、感情や情緒への影響など、それ以上の価値を持つ可能性を考察しました。プールで“泡”を体験した子ども達の感情を科学的に可視化する検討を開始し、リアルタイムで感性計測ができる装置“感性アナライザ”を持つ満倉靖恵教授の研究グループと子どもが“泡”に触れることの効果測定を行うべく共同研究をはじめました。

■泡プール遊びによるオキシトシン量と感情変化を測定

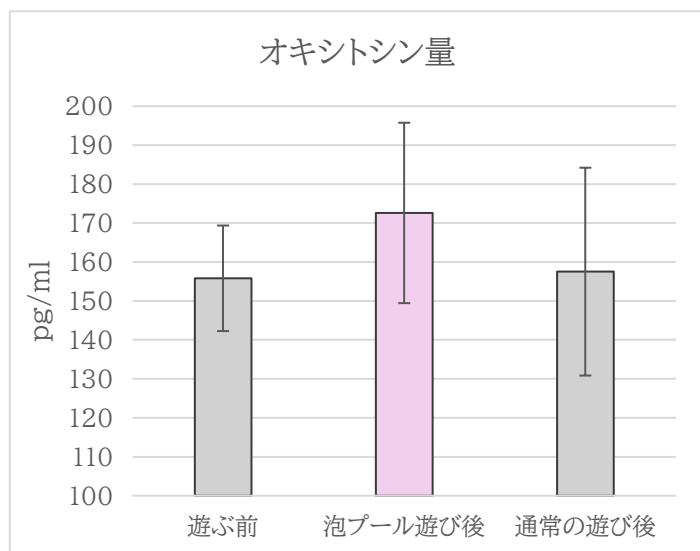
2023年9月まるのキンダーガーデン(宮崎県都城市)にご協力いただき、健康な5歳児の20名に30分程“泡”プールで遊んでももらいました。参加者には泡プールで遊ぶ前・遊んだ後で唾液採取によるオキシトシンの量と、感性アナライザを用いてオキシトシンの分泌を促す感性「好き・興味・集中・沈静・ストレス」の5項目を測定し、数値化しました。



その結果、20名のうち、特に変化のあった子ども(オキシトシン量121pg/mL以上)の平均ではオキシトシン量が遊ぶ前に比べ110.7%上昇し、感性の5項目の数値では「興味・沈静」の項目に影響を与えることがわかりました。興味の上昇、鎮静化という現象から子どものやる気があがり、この遊びに没頭していることが伺えました。また通常の遊び(園庭でのかけっこなど)と比較した場合でも泡プール遊びの方が、上昇率が高いことが確認できました。

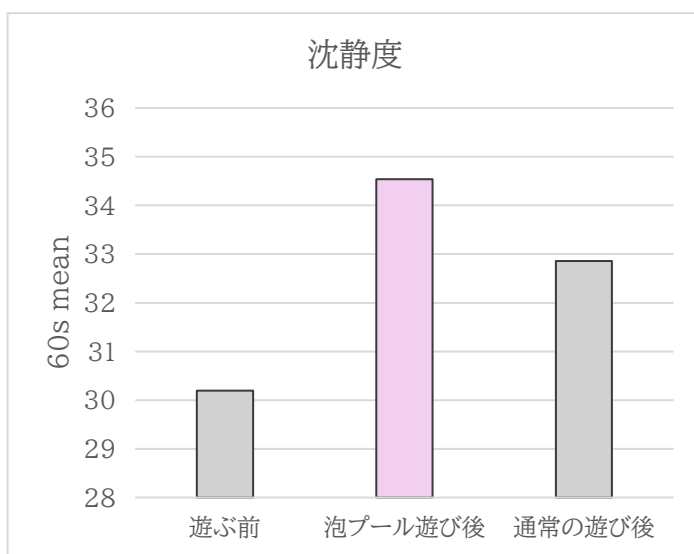
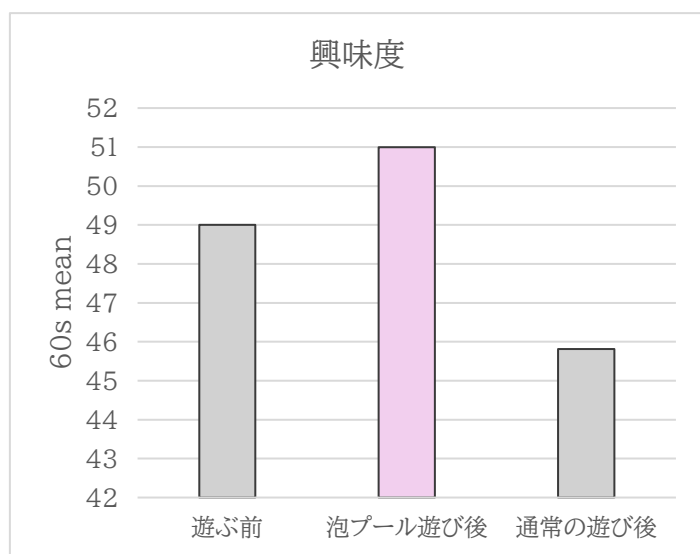
●オキシトシン上昇率(120pg/mLは除外)

子どもの平均は100–150pg/mLと言われているが、高い伸びを示しました。



●感性上昇

オキシトシン形成に関係があるとされる感性のうち「興味度」「沈静度」の項目が上昇しました。



■まとめ

オキシトシンの定量結果から、泡遊びは一般の遊びよりもオキシトシンの分泌量が高くなる傾向にあるという結果が得られました。さらに、感情計測の結果から、子どもたちがやる気に満ち溢れて目の前の遊びに没頭していることもわかりました。このことから、遊びに“泡”を取り入れることで、「喜び」や「愛情」などの感情を育み、子どもの健やかな心の成長をより効果的に促すことが実証されました。

牛乳石鹸と慶應義塾大学は、“泡”やお風呂でのコミュニケーションの有用性を探求し、引き続き情報発信を行います。これからも当社の研究技術や研究結果が多くの方の幸せにお役に立てるように努めてまいります。

◎満倉先生のコメント

幼少期の愛情形成はその後の大人になってからの人格形成にも影響します。この時期に喜びや愛情をたっぷり感じることで健やかな心の発達をより効果的に促進すると考えられます。

◎研究協力 まるのキンダーガーデン

宮崎県都城市にある社会福祉法人スマイリング・パークが運営する幼保連携型の認定こども園。子どもたち一人一人の可能性を見だし長所を伸ばしてあげられる環境を創り、地域の人みんなで子どもたちを育てることをテーマとしています。コミュニティーカフェや病児保育・病後児保育、外国語を学ぶ時間など、働くお母さんや未来を創造する子どもたちのために様々な新しい取り組みにチャレンジしています。



■本件に関するお問い合わせ先

牛乳石鹼共進社株式会社 TEL:06-6939-1454

もしくは、牛乳石鹼公式WEBサイトのヘッダーにある【法人様ご提案受付】からお問い合わせください。

[弊社へのご提案受付フォーム\(法人・事業主様対象\) 入力 | 牛乳石鹼共進社株式会社](#)

会社概要 ～牛乳石鹼共進社株式会社～

1909年(明治42年)の創業以来、「美と清潔 そして健康づくりに役立つ」製品を提供してきました。企業理念の「ずっと変わらぬ やさしさを。」のもと、お客様の肌に、こころに、そして環境にもやさしい「ものづくり」に取り組んでいます。弊社は今年で創業116年の会社になりますが、昔から受け継ぐ品質第一主義は守りつつ、時代の流れを取り入れることで、これからもお客様の求めに即応していきます。近年ではボディケア、フェイスクア、ヘアケアと幅広い製品開発によって時代のニーズを柔軟に取り入れ、赤箱・青箱をはじめとした「カウブランド」に加えて新ブランドを生み出しています。